

音魂よ、舞い上がれ!

スピリチュアルなストーリーで読む古事記神話

① 天宇受売ノ命の岩戸開きフェス編

橋口武史 [著]

四六判・並製 392 頁

定価：1800 円 + 税

ISBN 978-4-909489-02-9

2019年2月下旬発売!

島根県のご当地小説です

目次

第一番 黄泉比良坂 プロローグ

第二番 須佐神社 三貴子アンサンブル

第三番 須我神社 素戔鳴の八岐大蛇討伐

第四番 八重垣神社 根ノ国へ 黄泉仙人との死闘

第五番 玉作湯神社 比呂司から貰った勾玉

第六番 日御碕神社 ソプラノサクソと天宇受売ノ命

日本人のDNAが起動する ヒーロー素戔鳴の貴種漂流譚!

女子高生サクソフォニスト・瑠璃は、ある事情で奇魂の大部分が欠けており、優れた演奏技術を持っていても音に魂を込めることができない。原爆記念日の慰霊音楽祭で犠牲者を癒す演奏をするには、どうにかして失われた魂を取り戻すしかない。そこで巫女である叔母から教えを受けながらパワースポットを巡り、「魂振り」(サクソ演奏による神楽)を奉納していく。だがこの旅は出雲の神々によって計画されたものだった。

あらすじ 出雲で覚醒した瑠璃は、変性意識で神代の世界にワープし、当時は地上で人間として生きていた神話の神々にインスピレーションを与え、国家存亡の危機を救う。一方、姉の天照と対立して旅立った荒くれ者・素戔鳴は、出雲で魂の伴侶・奇稲田姫と出会い、自分の負の部分の化身である強敵・八岐大蛇と黄泉仙人との対決を経て和魂(愛)を発見し、ついに姉との融和に至る。目に見えない幽世の世界で神代と現代が錯綜しながら展開する、スピリチュアルな古事記ファンタジー。

「心に邪念があれば暗い想念の世界と繋がってしまふ……。つまり、技術を磨くと共に、心も磨かなければならないということ。自分がインスピレーションを受け取る大本である、心のラジオの周波数を高めることが一番大切なんだよ」

「さっき、お前はなんで神は三元性の世界なんぞ作ったのかと言ったが、それを教えてやろうと思つてな。その答えがここにある。天界には、三元性に対する高度なところがあるのだ。」

(本書より)

取り扱い取次：八木書店 条件：注文(返品可)

八木書店→貴店帳合の取次店、のルートで納品。返品は、貴店帳合の取次店から八木書店経由で弊社に戻ります。逆走トラブル防止のため返品了解依頼書をお送りください。

トーハン・日販・大阪屋栗田など他帳合からも注文できます。

FAX 044-577-3894

(アセンド・ラピス サポートセンター宛)

貴店印 ご担当者様	冊	<div>アセンド・ラピス</div> <div>橋口武史 [著]</div> <div>音魂よ、舞い上がれ!</div> <div>スピリチュアルなストーリーで読む古事記神話</div> <div>① 天宇受売ノ命の岩戸開きフェス編</div> <div>ISBN 978-4-909489-02-9 C0093 定価：本体 1800 円 + 税</div>
--	---	--